

永代経法要ののご案内

えいたいきょう



謹啓 陽春の候、ご門徒各位におかれましては、益々ご健勝のことと拝察申し上げます。平素は、ご宗門並びに当寺の護持・興隆にお力添えを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年も稱名寺二大仏事の一つである「永代経法要」を厳修致しますのでご案内申し上げます。

つきましては、是非ともお寺に足をお運び頂き「一期一会」のご縁を結んで下さることを念じております。有縁の方々もお誘い頂ければ幸いです。 合掌

門信徒各位

2019年4月 住職・総代・世話人一同

日時 2019年5月12日(日) 午前11時30分より午後3時頃

(日程の詳細は裏面をご覧ください)

法話 ^{ただしと}「凡夫一煩惱具足のわれら一」 当山住職

会場 稱名寺 参加費 ころろざし

永代経法要 日程

期日 5月12日(日)

午前11時	受付	
午前11時半	開会	真宗宗歌斉唱・住職挨拶
	ビデオ上映 「御修復のあゆみ」	宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌の特別記念事業として実施された本山（京都・東本願寺）の御影堂・阿弥陀堂・御影堂門修復にともなう13年にわたる工事の様子や、修復完了後の現状をお伝えするビデオです。
正午	お齋(昼食) <small>とき</small>	手作り精進料理
	勤行次第説明	
午後1時	法要	お勤め 阿弥陀経、正信偈同朋奉讃
午後2時	法話	講題「凡夫一煩惱具足のわれら」 当山住職
午後3時頃	閉会	挨拶・恩徳讃・散会

閉会・片付け後、懇親会を行います。

永代経

永代経法要とは、み仏の教えに生きる尊さに目覚めた先人が、いただいたお念仏の喜びを子孫に連綿と伝わることを願って、営まれてきた大切な仏事(仏の事業)であります。

遙か先祖は、代々にわたり、自身の生死の一大事を、ひとえに「ただ念仏申す身となることである」と深く自覚し、苦悩のただ中を力強く歩まれた方々であります。私どももその歩みを継承し、末代に「仏道」を伝える責任を皆様と共に果たして参りたく思います。



お齋 (おとき)

■お磨き奉仕のお願い — 5月6日(月) 午前9時半より午後3時頃迄 —

毎年、稱名寺では永代経をお迎えするにあたり、本堂・庫裏・境内の清掃とお仏具のお磨きをいたします。ご門徒の方々の手で、一つ一つ丁寧に磨かれた仏具が荘厳され、永代経法要が勤められます。昼食は用意致します。ご奉仕可能な時間に、作業しやすい服装でお寺にお越し下さい。

